

CASBEE-広島 2014年版			■使用評価マニュアル: CASBEE-広島 2014年版			
広島東警察署庁舎			■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.2.0)			
スコアシート			実施設計段階			
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質						2.9
Q1 室内環境			0.40	-	-	2.6
1 音環境		3.4	0.15	-	-	3.4
1.1 騒音	T-2	3.0	0.40	-	-	
1.2 遮音		4.2	0.40	-	-	
1 開口部遮音性能		5.0	0.60	3.0	-	
2 界壁遮音性能		3.0	0.40	3.0	-	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		3.0	-	3.0	-	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	-	3.0	-	
1.3 吸音		3.0	0.20	3.0	-	
2 温熱環境		2.0	0.35	-	-	2.0
2.1 室温制御		3.0	0.50	-	-	
1 室温		3.0	0.38	3.0	-	
2 外皮性能		3.0	0.25	3.0	-	
3 ゾーン別制御性		3.0	0.38	-	-	
2.2 湿度制御		1.0	0.20	3.0	-	
2.3 空調方式		1.0	0.30	3.0	-	
3 光・視環境		3.0	0.25	-	-	3.0
3.1 昼光利用		3.0	0.30	-	-	
1 昼光率		3.0	0.60	3.0	-	
2 方位別開口		-	-	3.0	-	
3 昼光利用設備		3.0	0.40	3.0	-	
3.2 グレア対策		3.0	0.30	-	-	
1 昼光制御		3.0	1.00	3.0	-	
3.3 照度		3.0	0.15	3.0	-	
3.4 照明制御		3.0	0.25	3.0	-	
4 空気質環境		2.9	0.25	-	-	2.9
4.1 発生源対策	30m3/h・人の換気量を確保。	3.0	0.50	-	-	
1 化学汚染物質		3.0	1.00	3.0	-	
2 アスベスト対策		-	-	-	-	
4.2 換気		2.6	0.30	-	-	
1 換気量		4.0	0.33	3.0	-	
2 自然換気性能		3.0	0.33	3.0	-	
3 取り入れ外気への配慮		1.0	0.33	3.0	-	
4.3 運用管理		3.0	0.20	-	-	
1 CO ₂ の監視		3.0	0.50	-	-	
2 喫煙の制御		3.0	0.50	-	-	
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-	3.0
1 機能性		2.3	0.40	-	-	2.3
1.1 機能性・使いやすさ	天井高さを2.7m以上確保。	2.3	0.40	-	-	
1 広さ・収納性		3.0	0.33	3.0	-	
2 高度情報通信設備対応		1.0	0.33	3.0	-	
3 バリアフリー計画		3.0	0.33	-	-	
1.2 心理性・快適性		2.6	0.30	-	-	
1 広さ感・景観		4.0	0.33	3.0	-	
2 リフレッシュスペース		3.0	0.33	-	-	
3 内装計画		1.0	0.33	-	-	
1.3 維持管理		2.0	0.30	-	-	
1 維持管理に配慮した設計		2.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保		2.0	0.50	-	-	
3 衛生管理業務		-	-	-	-	
2 耐用性・信頼性		3.6	0.30	-	-	3.6
2.1 耐震・免震	建築基準法に定められた基準の1.25倍の耐震性を確保。	3.8	0.50	-	-	
1 耐震性		4.0	0.80	-	-	
2 免震・制振性能		3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数		3.6	0.30	-	-	
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20	-	-	
2 外壁仕上材の補修必要間隔		3.0	0.20	-	-	
3 主要内装仕上材の更新必要間隔		3.0	0.10	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔	浴室、US、湯沸室系統の高湿系排気ダクトをステンレスダクトとする。	5.0	0.10	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	主要な用途上位3種の2種類以上にB以上を使用し、Eは使用しない。	5.0	0.20	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-	

	2.4 信頼性			3.4	0.20	-	-		
	1	空調・換気設備	個別分散方式を採用。熱源種として電気、ガスの分散化を行ってい	5.0	0.20	-	-		
	2	給排水・衛生設備		2.0	0.20	-	-		
	3	電気設備		4.0	0.20	-	-		
	4	機械・配管支持方法		5.0	0.20	-	-		
	5	通信・情報設備		1.0	0.20	-	-		
3 対応性・更新性			3.3	0.30	-	-	3.3		
	3.1 空間のゆとり		4.2	0.30	-	-	3.0 3.0 3.0	-	-
	1	階高のゆとり	5.0	0.60	-	-			
	2	空間の形状・自由さ	3.0	0.40	-	-			
	3.2 荷重のゆとり		3.0	0.30	-	-			
	3.3 設備の更新性		3.0	0.40	-	-			
	1	空調配管の更新性	3.0	0.20	-	-			
	2	給排水管の更新性	3.0	0.20	-	-			
	3	電気配線の更新性	3.0	0.10	-	-			
	4	通信配線の更新性	3.0	0.10	-	-			
	5	設備機器の更新性	3.0	0.20	-	-			
	6	バックアップスペースの確保	3.0	0.20	-	-			
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	3.1		
1 生物環境の保全と創出			3.0	0.30	-	-	3.0		
2 まちなみ・景観への配慮			4.0	0.40	-	-	4.0		
3 地域性・アメニティへの配慮			2.0	0.30	-	-	2.0		
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			2.0	0.50	-	-			
3.2 敷地内温熱環境の向上			2.0	0.50	-	-			
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.1		
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.5		
1 建物外皮の熱負荷抑制			5.0	0.20	-	-	5.0		
2 自然エネルギー利用			3.0	0.10	-	-	3.0		
3 設備システムの高効率化			BEI 非住宅 1.00 住宅(専有部) -	3.3	0.50	-	-	3.3	
集合住宅以外の評価(3a.3b)			LED照明の採用。	3.3	1.00	-	-		
集合住宅の評価(3c)				-	-	-	-		
4 効率的運用			3.0	0.20	-	-	3.0		
集合住宅以外の評価			3.0	1.00	-	-			
4.1 モニタリング			3.0	0.50	-	-			
4.2 運用管理体制			3.0	0.50	-	-			
集合住宅の評価			-	-	-	-			
4.1 モニタリング			3.0	-	-	-			
4.2 運用管理体制			3.0	-	-	-			
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.0		
1 水資源保護			3.0	0.20	-	-	3.0		
1.1 節水			3.0	0.40	-	-			
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60	-	-			
1 雨水利用システム導入の有無			3.0	0.70	-	-			
2 雑排水等利用システム導入の有無			3.0	0.30	-	-			
2 非再生性資源の使用量削減			2.8	0.60	-	-	2.8		
2.1 材料使用量の削減			2.0	0.10	-	-			
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20	-	-			
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			-	3.0	0.20	-	-		
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用			排水・通気用硬質ポリ塩化ビニル管	3.0	0.20	-	-		
2.5 持続可能な森林から産出された木材			2.0	0.10	-	-			
2.6 部材の再利用可能性向上への取り組み			3.0	0.20	-	-			
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.6	0.20	-	-	3.6		
3.1 有害物質を含まない材料の使用			F☆☆☆☆の利用。	5.0	0.30	-	-		
3.2 フロン・ハロンの回避				3.0	0.70	-	-		
1 消火剤				-	-	-	-		
2 発泡剤(断熱材等)				3.0	0.50	-	-		
3 冷媒				3.0	0.50	-	-		
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	2.7		
1 地球温暖化への配慮			3.0	0.33	-	-	3.0		
2 地域環境への配慮			2.6	0.33	-	-	2.6		
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25	-	-			
2.2 温熱環境悪化の改善			2.0	0.50	-	-			
2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.7	0.25	-	-			
1 雨水排水負荷低減			広島市雨水流出抑制指導要綱に基づく流出抑制を行っている。	4.0	0.25	-	-		
2 汚水処理負荷抑制				3.0	0.25	-	-		
3 交通負荷抑制			駐車場の出入り口を周辺の交通に影響の無い位置に設置している。	5.0	0.25	-	-		
4 廃棄物処理負荷抑制				3.0	0.25	-	-		
3 周辺環境への配慮			2.4	0.33	-	-	2.4		
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40	-	-			
1 騒音			3.0	0.33	-	-			
2 振動			3.0	0.33	-	-			
3 悪臭			3.0	0.33	-	-			
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制			1.6	0.40	-	-			
1 風害の抑制			1.0	0.70	-	-			
2 砂塵の抑制			3.0	-	-	-			
3 日照障害の抑制			3.0	0.30	-	-			
3.3 光害の抑制			3.0	0.20	-	-			
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策			3.0	0.70	-	-			
2 屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策			3.0	0.30	-	-			